|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和　　年　　月　　日 | | □非開示 |  |  |
| 裁判官  認印 |  | □一部開示（ ） |
| □全部開示 |
| 申出撤回確認(□口頭/□電話)  　　．　　．　 裁判所書記官  ※反対当事者等に知られたくない情報がないときは、この申出は不要です。 | | | | |
| 令和　　　年（家　　）第　　　　　　号  横浜家庭裁判所　調停審判　　係　　御中  **非開示の希望に関する申出書**  令和　　　年　　　月　　　日  （氏名）  添付書面について、反対当事者等に開示しないこと（閲覧・謄写の対象にしないこと）を希望します。  １　非開示を希望する相手 ※本件に関係のない第三者が閲覧・謄写することはありません。  （氏名）  ２　非開示を希望する部分  □　全部  □　一部 □　添付書面のうち、赤線を引いた部分  □　その他（ ）  ３　非開示を希望する理由  □　知られたくない住居所について、添付書面にその住居所の記載があるか、住居所が推認される情報の記載がある。  □　その他 | | | | |

●　提出方法　●

非開示取扱い (裁判所使用欄)

申出の撤回　　　．　　．

申出人

非開示を希望する書面

①　太枠の中を記載してください（該当する□にはレ点をつける。）。

申出書

②　書面の一部について非開示を希望するときは、該当する部分に赤線を引いてください。

※書面ごとに作成する

③　該当する書面の上に申出書をつけ、ステープラー（ホッチキス）でとめてください。

申出書

④　申出書は、非開示を希望する書面ごとに作成してください。

申出書を上にして、

ステープラーでとめる

◇注意◇　閲覧謄写申請があったときは、裁判官の判断により、開示することがあります。